





幼稚園・小学校・中学校では、体制づくりが進められました。令和2年度の学校経営の基本方針も承認されました。



学識経験者・企業関係者・保護者代表・地域代表委員からも、次年度に向けての建設的な意見等が活発に出されました。

### 学識経験者（佐久間邦友委員）より

- 部会の開会回数については、矢吹町にとって「最良」と思える回数に。
- 区毎の会に出向いて、CSの取組について説明するのも手。
- CSは一定の権力を持った組織。それぞれの立場からうまく活用するとよい。
- 次年度は、予告なしの学校訪問等もできたら実施してみたい。
- CSの取組は即効性のあるものではない。「心地よい負担感が、心地よい快感」となるように。



## あいさつについてのアンケートより(保護者のからの声)

あいさつ+スキンシップを心がけました。目と目を合わせてあいさつすることで、その日の体調もチェックすることができました。

あいさつをする時には、ワンツーン声を上げてするようにしています。

たとえ親子げんかをしているときでも、「いってらっしゃい」、「おはよう」、「おやすみ」は言うようにしています。

※部会での取組について、保護者のみなさまの意識が高まってきていることが分かります。

## 中畑小学校区CSだよりより(委員の方の声)

私にとってあいさつとは、新しい一日のスタートです。あいさつには「愛」があると聞いたことはありませんか。愛を込めてあいさつをすると、気持ちよく一日を迎えることができます。あいさつは一生行うものです。あいさつについてもう一度考え直して見ましょう。あいさつから自分の人生を変えましょう

学校教育ボランティア募集中  
CSの取組をさらに充実させていくための「学校教育ボランティア」の方々を募集しています。「学校の応援団」として、さまざまな分野において協力していただける方を募集しています。委員の方からのお声かけをよろしくお願いいたします。